

県政レポート

瀬戸版

2025年春号
愛知県新年度予算特集

(編集・発行) 県議会議員(あいち民主)
長江正成事務所
〒489-0881 瀬戸市熊野町83番地の8(尾張瀬戸税務署南隣)
TEL(0561)85-5195 FAX(0561)82-1375
E-mail:masanari@nagae.info
URL:https://www.nagae.info



瀬戸警察署整備費予算 総額3,527,969千円 計上 鉄筋コンクリート造5階建延4,033㎡ 令和10年2月供用開始予定

令和7年2月定例県議会(2月17日~3月24日)では、一般会計2兆9,413億余円を含む4兆4,444億余円の令和7年度当初予算をはじめ、99議案が上程され、慎重な審議の結果、全ての議案を可決しました。
令和7年度当初予算については、大村秀章知事の4年間の政策集「あいち重点政策ファイル360プラス」と「あいちビジョン2030」に掲げた重要政策の方策を踏まえ、具現化する施策を13の柱(①「リニア大交流圏」の形成 ②産業首都あいち ③農林水産業の振興 ④次代を創る教育・人づくり ⑤安心と支え合いの福祉・社会づくり ⑥安心できる医療体制の構築 ⑦誰もが活躍できる社会づくり ⑧あいちのグローバル展開 ⑨選ばれる魅力的な地域づくり ⑩安全・安心なあいち ⑪環境首都あいちの推進 ⑫東三河の振興

⑬地方分権・行財政改革の推進)に沿って編成されています。
愛知の成長・発展の推進力となる「ジブリパーク」や「STATION Ai」、さらには「IGアリーナ」との相乗効果を生み出しながら、日本の未来をつくるビッグプロジェクトをさらに大きく前進させ、愛知を勢い盛んに成長・発展させていく。こうした思いを込めた『Make Aichi Great』予算により「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」「進化する愛知」を実現してまいります。
また意見書においても、あいち民主県議団から「全国一律の子ども医療費助成制度の創設」と「戦争遺跡の保存・継承」を含め、計5件を国に提出いたしました。

美術品等共同収蔵庫の整備や若手芸術家の活動支援により、 文化芸術のさらなる振興を図ります 予算額 139,758千円(新規)

美術品等共同収蔵庫整備推進費 99,700千円
愛知県美術館、愛知県陶磁美術館及び愛知県立芸術大学の各施設が引き続き美術品等の保存及び収集活動等を継続できる収蔵スペースを確保するため、全国初となる共同収蔵庫の整備を推進します。

【事業内容】候補地、管理運営体制、事業手法等を検討し、整備推進計画を策定

対象施設	愛知県美術館	愛知県陶磁美術館	愛知県立芸術大学
開館・開設	1992年	1978年	1966年
所蔵作品数 (2024年4月1日現在)	約8,900件	約8,400件	約1,800件
収蔵作品群	日本画、絵画、版画、デッサン、書、彫刻、工芸、考古資料、映像、写真等	陶磁、陶磁文化に関連する工芸(漆器、金工、木工等)、考古資料等	日本画、油画、版画、デッサン、彫刻、陶磁等

アーティスト活動支援事業費 40,058千円
県営住宅等に併設された空き店舗を活用して若手芸術家向けにアトリエを整備・提供し、創作活動を支援します。

【事業内容】・若手芸術家に対して、アトリエを安価に提供
・展覧会など作品発表の場の提供

対象分野:美術、写真、メディア芸術等のビジュアルアーツ(演劇、舞踊等の音が出るものは除く。)
利用期間:6か月(2025年9月中旬~2026年3月中旬(予定))

利用区画:名古屋市内2区画、瀬戸市内1区画
利用料金:賃料相当額(光熱水費等は県負担)
活動内容:①アトリエでの作品制作
②オープンアトリエ
③展覧会

応募資格:・申請時点で満18歳以上40歳程度まで
・県内在住、在勤又は最終学歴が県内の学校

国際芸術祭「あいち2025」 灰と薔薇のあいまに 全参加アーティスト60組が決定



①シェイハ・アル・マスロー(Accordion Structure) 2022 ②アドリアン・ビシャル・ロハス(Mi familia muerta(My Dead Family)) 2009 ③ウエンディー・ヒュバート(Hunting Place) 2024 ④西條茜(果樹園) 2022 ⑤シモーヌ・リー(Untitled) 2023-24 ⑥フォスタン・リエエクラ(My body, my archive) 2023

国際芸術祭「あいち2025」の全参加アーティスト60組が決定しました。これまで発表した36組に加え、今回新たに24組(現代美術23組、パフォーマンスアーツ1組)のアーティストを発表します。本展は、2024年のアート界の影響力ランキング「Power 100」(*)で1位に選出されたフル・アル・カシミが芸術監督を務め、2025年9月に開幕します。「灰と薔薇のあいまに」というテーマのもと、世界中からアーティストを招き、私たちが生きる環境について、さまざまな視点で物語を表現します。会期中は、県内4カ所(豊田市、設楽町、大府市、豊川市)を巡回展示する「ポップ・アップ!」も開催します。開幕まであと約半年、続報をお楽しみに!
*イギリスの美術雑誌「ArtReview」が毎年発表

国際芸術祭「あいち2025」開催概要



大林会長・長江議員・カシミ監督

テーマ:灰と薔薇のあいまに A Time Between Ashes and Roses
芸術監督:フル・アル・カシミ
[シヤルジャ美術財団理事長兼ディレクター/
国際ビエンナーレ協会(IBA)会長]
会期:2025年9月13日(土)から11月30日(日)[79日間]
主な会場:愛知芸術文化センター、愛知県陶磁美術館、瀬戸市
主催:国際芸術祭「あいち」組織委員会
[会長 大林剛郎(株式会社大林組取締役会長兼取締役会議長)]
公式サイト: https://aichitriennale.jp/

令和7年度 県予算のポイント

県税収入は、企業収益の減少による法人二税の減収を見込む一方で、定額減税の終了や個人所得の増加による個人県民税の増収が見込まれるが、人件費や扶助費などの義務的経費が増加することから、単年度の歳入だけで歳出を賄うことができず、多額の基金取崩しに依存する厳しい財政状況が継続している。

先進的な技術等を持つスタートアップを活用してまちづくりを支援 (建設部会)

様々な地域課題を迎える市町村と、先進技術やサービスを持つスタートアップ等とをマッチングするとともに事業化に向けた実証実験を行うことにより、市町村の町づくりを支援します。コンサルタントと一緒に地域課題を整理し、市町村と提案のあったスタートアップ等と共同事業体を選定し、実証実験を実施し成果報告会を開催します。

匿名・流動型(匿流)犯罪グループの対策を強化 (警察部会)

近年被害が増加傾向にある匿流犯罪グループによる強盗や特殊詐欺等の予防や検挙を強化するため、令和6年度に運用を開始した映像解析システムを県警本部と各警察署間でネットワーク化するとともに、さらにAIを活用した捜査システムを導入します。また広域化・高度化するサイバー犯罪への対策を進めるため、新たに県警本部にサイバー局を設置することで組織体制を強化します。

女性の活躍促進/ペロブスカイト太陽電池普及拡大 (県民環境部会)

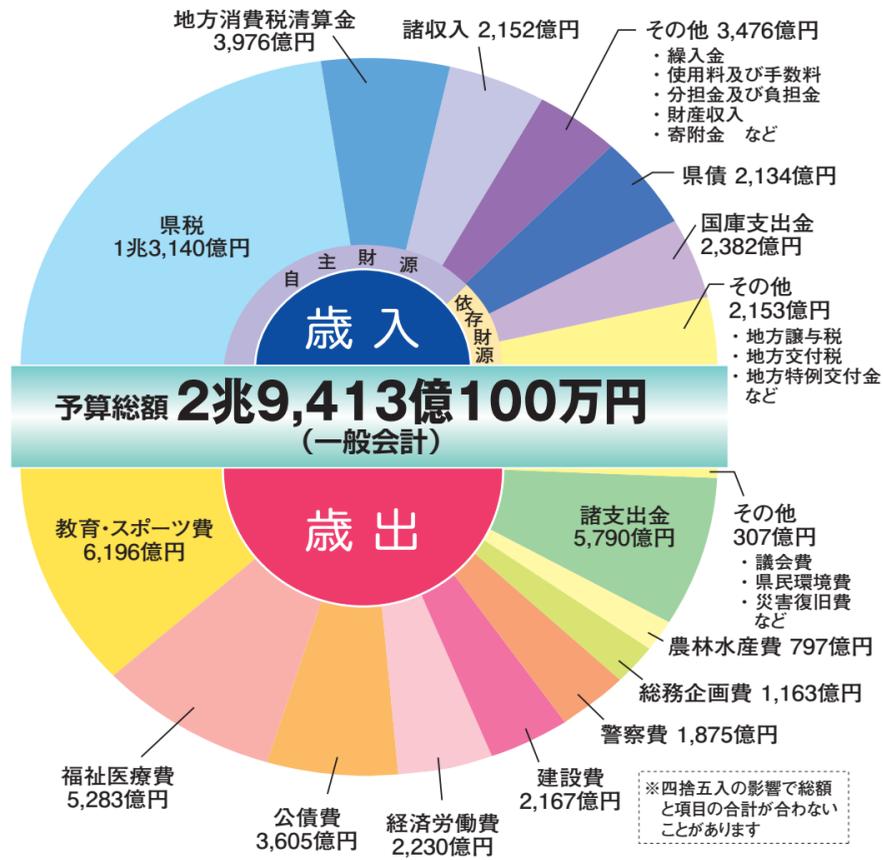
女性の採用拡大や職域拡大、育成、管理職登用のほかワークライフバランスの推進や働きながら育児・介護ができる環境づくりなどの取り組みを行っている企業等を「あいち女性輝きカンパニー」として認証します。従来のシリコン系太陽電池と比べて軽量で柔軟性に優れる、次世代型太陽電池のペロブスカイト太陽電池を、公共施設等をはじめ幅広く実証導入し、社会実装を目指す取り組みを支援します。

鳥インフルエンザ・豚熱の防疫体制を強化 (農林水産部会)

高病原性鳥インフルエンザが発生し、家畜伝染病予防法に基づく防疫対策や農家への経営支援を緊急的に補正予算で対応・早期議決しました。本予算でも農家経営支援対策や消費拡大対策について農家に寄り添いながら対策を進めます。また、配合飼料価格の高騰により経営に影響を受ける畜産農家や燃料費など物価高騰に対する支援を迅速に行い、あいちの農林水産を守っていきます。

「子どもが輝く未来基金」の運用を拡大へ (福祉医療部会)

「子どもが輝く未来基金」の運用見直し及び拡充を図り子ども食堂の備品の買い替えや新規購入に一定以上継続し運営している施設に対し一定額まで助成することで応援します。また児童養護施設退所後児童に対し、運転免許取得に関わる資金について上限十万円を限度に支援を行い、就職活動の下支えや社会の一員としての早期自立に繋がります。



南海トラフ地震など、大規模災害から県民を守る (総務企画部会)

愛知県基幹的広域災害拠点は、大規模災害時に防災拠点機能を担う施設で県営名古屋空港隣接地に建設します。平時は消防学校として消防職団員や自主防災組織等の教育、育成を行います。第2期に整備する防災公園エリアは消防、警察、自衛隊等応援部隊の受入と非常用物資の受入、配送する物流拠点の建設を進め、令和10年度の運用開始をめざします。

IGアリーナと魅力ある県立高等学校の整備 (教育・スポーツ部会)

本年7月にIGアリーナがグランドオープンします。12月にISUグランプリファイナル国際フィギュアスケート競技大会を開催し、大会気運を醸成するとともに、他県からの観戦者に愛知の魅力をPRします。教育分野では、県立中高一貫校の整備など、中学生が学びたいと思える、時代の変化や多様な生徒のニーズを踏まえた魅力ある県立高等学校づくりを引き続き推進します。

中小企業の人材確保や企業力強化等を支援 (経済労働部会)

中小企業の人材不足感が高まっている中、若者、中高年齢者、外国人、障害者等の人材確保のため、セミナーの開催、従業員の奨学金返済を企業が支援するための補助、企業と外国人双方からの相談に対応する窓口の設置等を行います。経営支援として、BCP策定支援や価格転嫁の機運醸成のためのシンポジウム開催等を行います。

国際芸術祭「あいち2025」参加アーティスト一覧 (*は今回新たに発表)

※姓のアルファベット順
 [現代美術] 53組 (新たに23組発表)
 ◎バゼル・アッバス&ルアン・アブ・ラーメ、マユキキは「パフォーマンス」部門にも参加。

アーティスト名	出身・結成地/活動拠点
バゼル・アッバス & ルアン・アブ・ラーメ	キプロス/米国、パレスチナ / 米国/米国、パレスチナ
メイサ・アブダラ	アラブ首長国連邦/アラブ首長国連邦
ジョン・アコムフラ	ガーナ/英国
ロバート・アンドリュウ *	豪州/豪州
浅野友理子 *	日本/日本
ミルナ・バーミア *	パレスチナ/ポルトガル
Barrack (古畑大気+近藤佳那子) *	日本/日本
マリリン・ボロル・ポール	グアテマラ/グアテマラ
ミネルバ・クエバス	メキシコ/メキシコ
エレノ・ダミアニ	ベルー/ベルー
アフラ・アル・ダヘリ *	アラブ首長国連邦/アラブ首長国連邦
プリヤギーター・ディア *	シンガポール/オランダ
ソロモン・イノス	米国/米国
シモーヌ・ファタル	シリア/フランス
礼本彩子	日本/日本
ハイブ・アース *	ガーナ/ガーナ
ウェンディー・ヒュバート	豪州/豪州
イキバウキクルム	韓国/韓国
カマラ・イブラヒム・イシャグ *	スーダン/アラブ首長国連邦、スーダン
加藤泉	日本/日本
川辺ナホ *	日本/ドイツ、日本
ムハンマド・カゼム *	アラブ首長国連邦/アラブ首長国連邦
是恒さくら	日本/日本
久保寛子 *	日本/日本
シモーヌ・リー *	米国/米国
チャヌーバ・ハンスカ・ルガー *	米国/米国
◎マユキキ	日本/日本
シェイハ・アル・マズロー	アラブ首長国連邦/アラブ首長国連邦
宮本三郎 *	日本
水谷清 *	日本
諸星大二郎 *	日本/日本
ムルヤナ	インドネシア/インドネシア
ワグシ・ムトゥ	ケニア/米国、ケニア
永沢碧衣	日本/日本
ダラ・ナセル	レバノン/レバノン
小川待子	日本/日本
大小島真木	日本/日本
沖潤子	日本/日本
太田三郎 *	日本
クリストドゥロス・パナヨトゥ	キプロス/キプロス
panpanya *	日本/日本
マイケル・ラコウィッツ	米国/米国
シルビア・リバス	アルゼンチン/アルゼンチン
西條茜	日本/日本
ハラール・サルキシアン *	シリア/英国
佐々木類	日本/日本
パーシム・アル・シャーケル *	イラク/米国
ヤスミン・スミス	豪州/豪州
杉本博司 *	日本/米国
富安由真	日本/日本
アドリアン・ビシャル・ロハス	アルゼンチン/拠点を定めずに活動
山本作兵衛 *	日本
ロバート・ザオ・レンフイ *	シンガポール/シンガポール

[パフォーマンス] 7組 (新たに1組発表)
 ◎セルマ&ソフィアン・ウイスイは「現代美術」部門にも参加。

アーティスト名	出身・結成地/活動拠点
AKN プロジェクト	日本/日本
ブラック・グレース	ニュージーランド (アオテアロア) / ニュージーランド (アオテアロア)
クオン・ビョンジュン	韓国/韓国
フォスタン・リエクラ *	コンゴ/コンゴ
オル太	日本/日本
◎セルマ&ソフィアン・ウイスイ	チュニジア/チュニジア、フランス / チュニジア/チュニジア
熊彦	日本/日本

巡回展示「ポップ・アップ!」会場一覧

日程	会場市町
10月24日(金)~26日(日)	豊田市 (豊田市民芸館)
10月31日(金)~11月3日(月・祝)	設楽町 (旧設楽町立田峯小学校)
11月7日(金)~9日(日)	大府市 (大府市歴史民俗資料館、大府市役所)
11月14日(金)~24日(月・振替休日)	豊川市 (豊川市桜ヶ丘ミュージアム)